

● Photo sketch ●



10/23 古代人の生活に触れる

約5千年前に作られたとみられる縄文時代のたて穴式住居が市内で初めて見つかった妻木平遺跡を妻木小学校6年生61人が見学しました。

調査員が出土した土器や石器を紹介し、想像される縄文人の生活を説明。児童らは、鍋として使われた土器や調理をする炉など大昔の人の生活の痕跡が残っていることに驚き、質問を交えながら興味深く説明を聞いていました。



10/28 温かな心の明かりを忘れることなく

土岐医師会准看護学校第49期生の戴帽式がセラトピア土岐で行われ、同校の1年生21人が出席しました。

式では、女性はナースキャップを、男性は白いハンカチを受け取り、ナイチンゲールが灯した看護の灯火を受け継いでナイチンゲール誓詞を唱和しました。これから医療の現場に出て病院実習や臨床看護などを行う彼らは、全ての人の健康と幸せのために力を尽くすことを心に誓いました。



11/13 どんな状況でも慌てないために

下石・妻木・濃南・駄知の4分団で構成される市消防団南部方面隊が、陶史の森で合同訓練を実施しました。今回は、夜間に林野火災が発生したとの想定で、火点を陶史の森内の4カ所に設け、敷地内の川や池から吸水し放水を行いました。団員らは、暗闇の中でもスムーズな行動ができるよう照明器具で一带を照らしたあと、声を掛け合いながらホースを延長し、火点に向け正確な放水を行いました。



11/17 統計調査に尽力

統計調査員の金住洋子さん(下石町)が、多年にわたり統計調査に従事した功績により秋の褒章を受章され、その報告に市役所を訪れました。金住さんは、工業統計調査をはじめ各種統計調査に30年以上にわたり尽力されました。金住さんは、「調査の際は、相手の方との信頼関係を一番大切にしています。家族や周りの方々に支えられここまでやってこられました」と受章の喜びを語ってくれました。

11/6 肥田の子 光る歯 日本一

歯科保健への取り組みや児童の歯と口の衛生状態を審査する「第54回全日本学校歯科保健優良校表彰」において、最高賞となる「文部科学大臣賞」を肥田小学校が受賞しました。今年の小学校部門で文部科学大臣賞を受賞したのは全国でも3校のみで、土岐市立小学校の大臣賞受賞は、初の快挙です。

この日、加藤源也校長や成瀬保司学校歯科医をはじめ関係者の皆さんが市長に受賞の報告に訪れました。加藤校長は「学校が長年取り組んできたことを評価してもらえた。子どもたちはごく普通の事と思っているが、とてもすごい事を成し遂げた。自分たちの誇りになると思う。子どもが卒業した後も歯を大切にできるような取り組みを今後も続けたい」と話してくれました。



- ①歯みがき戦隊ミガクンジャーは子どもたちに大人気
- ②毎月1回梁め出しを行い、磨き残しをチェックします。
- ③9月に行われた日本学校歯科医会による実地審査



笑顔で受け取った市長は、「市役所にはたくさんのお客さんが来ます。市民の皆さんに楽しいカレンダーを見てもらえます。どうもありがとうございます」とお礼を言いました。また、川島交番長は、お返しに車のライトに反射するシールをプレゼントし、「交通安全に気を付けてね」と呼び掛けました。

11/17 いつも、ありがとう

花園保育園に通う4・5歳児らによる「勤労感謝のプレゼント渡し」が土岐市役所と土岐津交番で行われました。園児らは「いつもありがとうございます」と大きな声で感謝の気持ちを伝え、手作りのカレンダーを市長と交番長に手渡しました。

